

取扱説明書

ZETA ウルトラライトクラッチパーチ

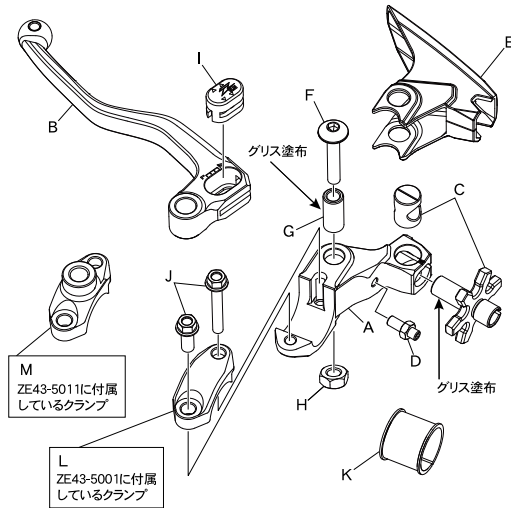
この度はZETAウルトラライトクラッチパーチをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

組み付けされる前に、下記の内容をよくご覧になり正しく作業を行ってください。

1.注意事項

- ・製品に対し、加工や改造を行わないで下さい。
- ・既に車輛に装着されている純正部品以外の製品・部品等によって本製品と干渉し使用できない場合があります。
- ・取り付けには専門の知識と技術が必要です。不用意に作業を行うと思わぬ事故や故障の原因となる場合があります。

2.セット内容



セット内容

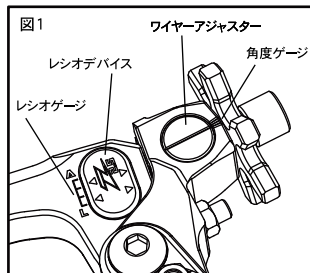
- | | | | |
|--------------|------|------------------|----|
| A. パーチ本体 | 1個 | H. ナット | 1個 |
| B. レバー | 1個 | I. レシオデバイス | 1個 |
| C. ワイヤアジャスター | 1セット | J. クランプボルト | 2個 |
| D. リーチアジャスター | 1セット | K. スリーブ | 1個 |
| E. ダストカバー | 1個 | L. クランプ | 1個 |
| F. ピボットボルト | 1個 | M. ミラーホルダー付きクランプ | 1個 |
| G. ピボットスペーサー | 1個 | | |

※補修部品の販売もごさいます。
詳しくはP.4をご覧ください。

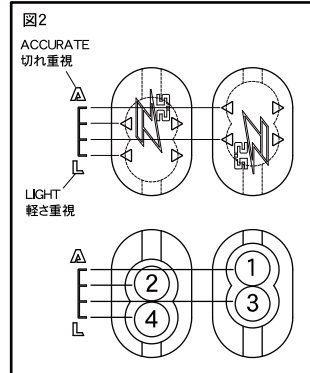
3.機能説明

レシオデバイス

レシオデバイスにセットするタイコの位置とワイヤーアジャスターの角度によって、レバー比を4段階調整することができます。

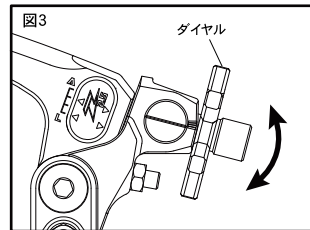


レシオデバイスを反転させる事により、図2のように調整が可能です。
表側のレシオゲージと▲マークの位置を確認しながらワイヤーのタイコをセットして下さい。
レシオデバイスは軽く押し込まれているだけなので裏から押してやることで簡単に外せます。

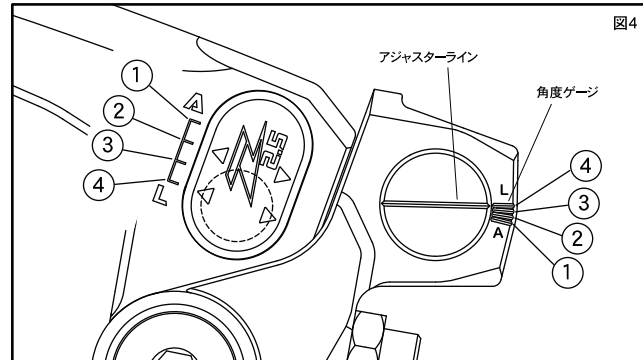


タイコの位置に伴ってワイヤーアジャスターの角度を調整する必要があります。
角度が合わない場合、ワイヤーとアジャストボルトが干渉しお互いを削ってしまいます。

ダイヤルを緩めるとアジャスターの首を振ることができます。(図3)



タイコ位置の番号に合わせて、アジャスターラインを角度ゲージの番号に合わせます。
図4の状態は④番に合わせた状態の例です。



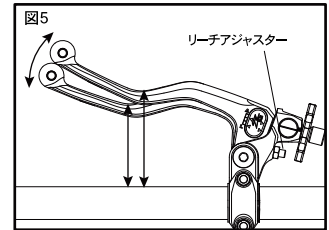
純正車両に対してのレバー比表

切れ重視 (レバー比) 2.5	
3.0	DRZ400S SEROW250 WR250R/X
3.5	① YZ250F/450F '09- CRF250L/RALLY CRF250R CRF450R '02- 20 KX250F '05- 20 KX450F '06- 18 RMZ250/450
4.0	② KLX250 '08- 16 KLX230 PIVOT PERCH 切れ重視
4.5	③ PIVOT PERCH 軽さ重視
軽さ重視	④

リーチアジャスター

手の大きさや好みに合わせてハンドルからレバーまでの距離を調整できます。

リーチアジャスターのナットを緩めボルトの締めこみ量で調節します。
調整後はワイヤーの遊び調整も行ってください。

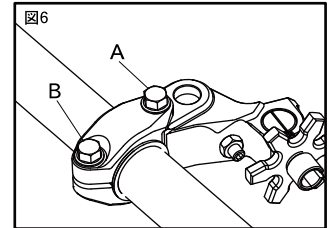


4.取り付け方法

スリーブをハンドルに巻き付け本体をクランプします。

クランプボルトはA、Bの順に締め付けます。
(図6)

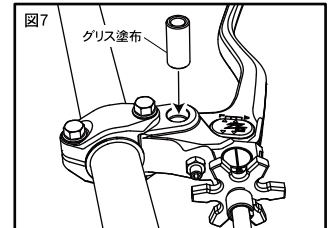
本体の滑り具合を調整しながら本締めをして下さい。



ワイヤーのタイコをお好みの位置にセットします。
レバーを本体に差し込みピボットスペーサーで仮止めします。

この段階でリーチアジャスターでレバーの位置を調整します。

ワイヤーアジャスターでレバーの遊びを調整し、先ほど決めたレシオに合わせてアジャスターの角度を固定して下さい。



ダストカバーを被せてピボットボルトを固定します。

ハンドルを左右に切り、再度レバーの位置、遊び他部品との干渉を確認して下さい。

